

6年間の学び

		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
		薬学の基礎 (化学・生物・物理)を学ぶ	薬の機能について学ぶ	薬の作用について学ぶ	実務実習に必要な 知識・技術を学ぶ	医療現場における 薬剤師の役割を体得する	卒業研究発表・国家試験 合格に向けてラストスパート	
基礎薬学	物質の変化	●基礎物理学 ●物理化学1・2 ●物理学B(選択) ●薬品分析学I	●物理化学3 ●機器分析学 ●薬品分析学2・3	●放射薬化学 ●生物有機化学	●応用分析学	<b>実務実習(病院)</b> 病院と薬局で5ヵ月間、医師や看護師、患者さんと実際に接しながら、薬剤師業務を体験します。  <b>実務実習費 無料</b> 病院・薬局などでの実務実習に必要な費用(臨床実習費)は、大学が全額負担します。(※)	●実務実習事後学習 ●薬学総合演習	
	分子	●基礎化学 ●物質化学 ●基礎有機化学 ●有機化学I	●有機化学2・3 ●薬物構造学 ●薬用植物学	●反応化学 ●天然医薬品学	●医薬品化学 ●医薬品創製学			
	体のしくみ	●基礎生物学 ●生化学I <b>PICK UP 01</b> ●人体構造・機能学	●生化学2 ●微生物学総論 ●分子生物学1・2	●栄養生理学 ●免疫学 ●微生物学				
衛生薬学	衛生管理	<b>早期体験学習</b> 病院や施設を訪問し、薬剤師業務の違いや取組みを体験します。 		●公衆衛生学1・2 ●食品衛生学	●毒性学	<b>実務実習(薬局)</b>  <b>【3コースから選択】</b> ●研究コース ●臨床コース ●基礎コース	四国で唯一の「薬剤師国家試験」試験会場 徳島文理大学は四国で唯一の「薬剤師国家試験」の試験会場です。毎日通い慣れたキャンパスで、安心して受験できます。	
医療薬学	薬の効果や治療	●生理学I ●生理学II ●基礎薬理学 ●病態検査学	●中枢神経系疾患の薬物学 ●循環器・血液系疾患の薬物学 ●薬物動態学 ●炎症性疾患の薬物学 ●感染性疾患の薬物学 ●泌尿器呼吸器系疾患の薬物学	●消化器・代謝系疾患の薬物学 ●感覚器・内分泌系疾患の薬物学 ●東洋医学概論 <b>PICK UP 04</b>	●薬品情報学2 ●先進医療概論 ●生物統計学			<b>共用試験</b> <b>PICK UP 05</b>
	薬の調剤	●日本薬局方 ●生物薬剤学	●製剤学 ●調剤学 ●医薬品情報学I	●医薬品情報学2 ●先進医療概論 ●生物統計学				
臨床薬学	医療の現場	●薬学概論	●臨床薬学概論	●チーム医療論 ●臨床調剤学 ●臨床製剤学 <b>PICK UP 03</b>	●薬局学 ●薬事関係法規 ●臨床薬物動態学 ●医療情報安全学 ●社会薬学	<b>共用試験</b> <b>PICK UP 05</b>	<b>薬剤師国家試験 受験・合格</b>	
	実験・体験・演習	●早期体験学習 ●基礎薬学実習 ●情報科目A・B ●薬学演習I(選択)	●物理学実習1・2 ●生物学実習I ●早期研究入門 ●薬学演習2(選択) ●化学実習1・2 <b>PICK UP 02</b>	●衛生学実習1・2 ●薬剤学実習 ●生物学実習2 ●医薬品情報学 ●薬理学実習 ●演習	●臨床薬学総合演習1・2			
研究	卒業研究	●学部内インターンシップI(選択)	●学部内インターンシップ2(選択)	●学部内インターンシップ3(選択) ●総合薬学研究I	●総合薬学研究2	●総合薬学研究3	●総合薬学研究4 <b>PICK UP 06</b>	

※薬学部では、5年次の病院および薬局における5ヵ月の実習費(およそ70~80万円)を免除します。

科目PICK UP

**PICK UP 01 生化学I**



ヒトの体はさまざまな化学反応の上に成り立っています。講義では、それらの化学反応を触媒する酵素の機能、酵素を形成するタンパク質、その素となっているアミノ酸の構造・性質などを理解。薬理学や栄養学への応用に必須な基礎知識が身につきます。

**PICK UP 02 化学実習1・2**



化合物の扱い方をはじめ、分離・精製法や構造解析法など、基礎となる化学実験をしっかりとおこないます。さらに、未知検体の同定法など薬剤師に必要な知識を修得します。

**PICK UP 03 衛生学実習1・2**



衛生学実習は、食品衛生や環境衛生に必要なもの。本実習では、食品成分含量や河川水などの環境汚染度を実際に測定・分析し、衛生管理の大切さを学びます。

**PICK UP 04 東洋医学概論**



漢方薬の有効成分を化学構造から学習します。

**PICK UP 05 共用試験(CBT/OSCE)**

5年次の実務実習をおこなうために、薬剤師の仮免許を取得します。

**知識: CBT**  
実務実習に必要な専門的知識が身についているかを評価する試験です。

**技能: OSCE**  
基本的な調剤技術、処方監査や服薬指導などの技能や態度を評価します。




**PICK UP 06 総合薬学研究4**



研究室配属により卒業研究の一環として実施されるもので、研究室での研究実験・研究調査をおこないます。実際の研究活動に触れることで専門知識やスキルを得られるのはもちろん、修了時には、問題解決能力や問題点に対する説明能力も身につけています。

就職・進学

徳島キャンパス

薬学部

卒業生 Voice P003